

子どもがいきいきするために

岐阜 保育研究会 第22回大会

開催日 2022年11月26日(土)

会場 オンライン開催

保育者のための実践講座は8/27～11/12で開催
対面開催(会場:岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス)

／ 詳細はこちら ／



主催:岐阜聖徳学園大学短期大学部幼児教育学科/岐阜保育研究会
後援:岐阜県/岐阜県教育委員会/岐阜市/岐阜市教育委員会/岐阜県社会福祉協議会



岐阜 保育研究会 第22回大会

開催日 2022年11月26日(土)

会場 オンライン開催

保育者のための実践講座は8/27～11/12で開催
対面開催(会場:岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス)



目次

- 01 ごあいさつ
- 02 大会プログラム
- 03 校舎見取り図

特別講演

- 04 演題「メディアと上手につきあう」
—情報社会で生きる力を育むデジタル・シティズンシップ—
- 06 特別講演のお申し込み、視聴方法について

子ども(親子)向け企画

- 08 あそびひろば

保育者向け(大会関連企画)

- 10 令和4年度 保育者のための実践講座

岐阜保育研究会第22回大会
実行委員長 糟谷咲子

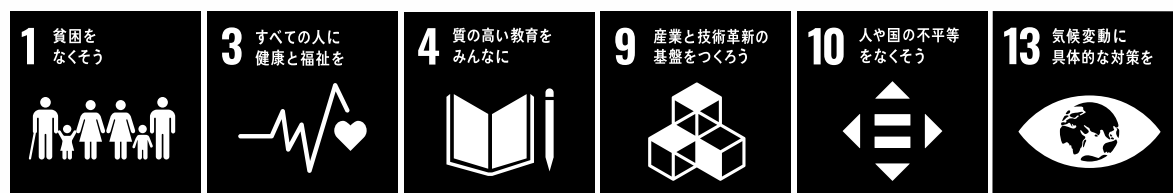
2020年から続く新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大を防ぐために、社会生活は大きな変革が求められました。大学教育においてもWeb会議システムなど様々なオンラインシステムを活用した授業が感染状況に合わせて提供され、初等中等教育ではGIGAスクール構想が推進されました。これらの過程で、紙媒体情報の電子化、デジタルデータの共有など効率化を図るフローの改善や教育効果を高めるための実践が行われました。一方では対面で行う有益性、必要性についても再認識され、アナログ・デジタル両面の効果的な活用が求められています。

岐阜保育研究会第22回大会は、2022年(令和4年)11月26日(土)に昨年度に引き続きオンラインでの開催となりました。前回の第21回大会は初めてのオンライン開催となり、例年のように現地で対面とすることができませんでしたが、一方で、オンラインの利点を活かし、これまで参加いただくことの少なかった遠方からなど多くの方にご参加いただき、保育についての情報交換、議論につながる成果があったと思います。今年度もまた、残念ながら対面での開催は断念することとなりましたが、幼稚園教諭、保育士、保育教諭、地域子育て支援や社会的養護等の従事者、保護者、教育者など保育に関心のある様々な立場で、保育や子育てについて考える機会となればと思います。

今大会は「子どもがいきいきするために」をテーマとし、特別講演や保育者のための実践講座、あそびひろばを企画しました。「特別講演」は、鳥取県教育委員会デジタル・シティズンシップエデュケーター、国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 客員研究員、日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 副代表理事の今度珠美先生をお招きします。今度先生は、情報技術に関する問題を理解し、責任をもって主体的に使用し学習、創造参加することを学ぶ「デジタル・シティズンシップ」の研究に従事されてきました。また年間150校を超える全国の学校で授業実践、研修、講演を行っておられます。今大会の講演では、「メディアと上手につきあう 一情報社会で生きる力を育むデジタル・シティズンシップ」をテーマに、今後の幼児教育・保育・子育て支援へのご示唆をいただけることと思います。

また本学教員が保育者の皆様とともに保育について考える「保育者のための実践講座」は、今年度6講座を開催しています。従来の対面開催では、本学岐阜キャンパス体育館を使って本学幼児教育学科の学生が地域の子どもや保護者の皆様に対象として、これまでの授業や実習での学びやゼミでの研究等を活かした「あそびひろば」を計画・運営してきましたが、昨年度に引き続き今年度も、あそびの動画を作成しオンラインで公開します。これらを通じて、持続可能な開発目標(SDGs)が目指す「誰一人取り残さない」社会の実現にも寄与していきたいと考えています。

ぜひお誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、お願いいたします。実行委員会一同、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。



大会プログラム

保育者／一般向け

特別講演 11月26日(土) 13:00~14:30 (Zoom開催) →P. 4

「メディアと上手につきあう」—情報社会で生きる力を育むデジタル・シティズンシップ—

講師：今度珠美 先生

鳥取県デジタル・シティズンシップエドゥケーター、国際大学GLOCOM客員研究員

子ども(親子)向け

2022年11月26日(土)～2023年1月31日(火) (YouTube配信)

「あそびひろば」→P. 8

- かぞくで☆わくわく☆きらきら☆せっけんづくり
- しゅっぱつ しんこう! がたん ごとん! でんしゃをつくって どこいこう?
- みんなでスノードームづくり! & Let's バスボム
- 片栗粉スライムであそぼう
- パーカッション・アンサンブル
- やってみよう! 造形あそび
- こむぎこねんどあそび
- 運動遊びアイテム!! 親子で作ってドキドキ、遊んでワクワク
- 子ども向けミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」
- テクテクトコトコ♪ かみコップにんぎょう

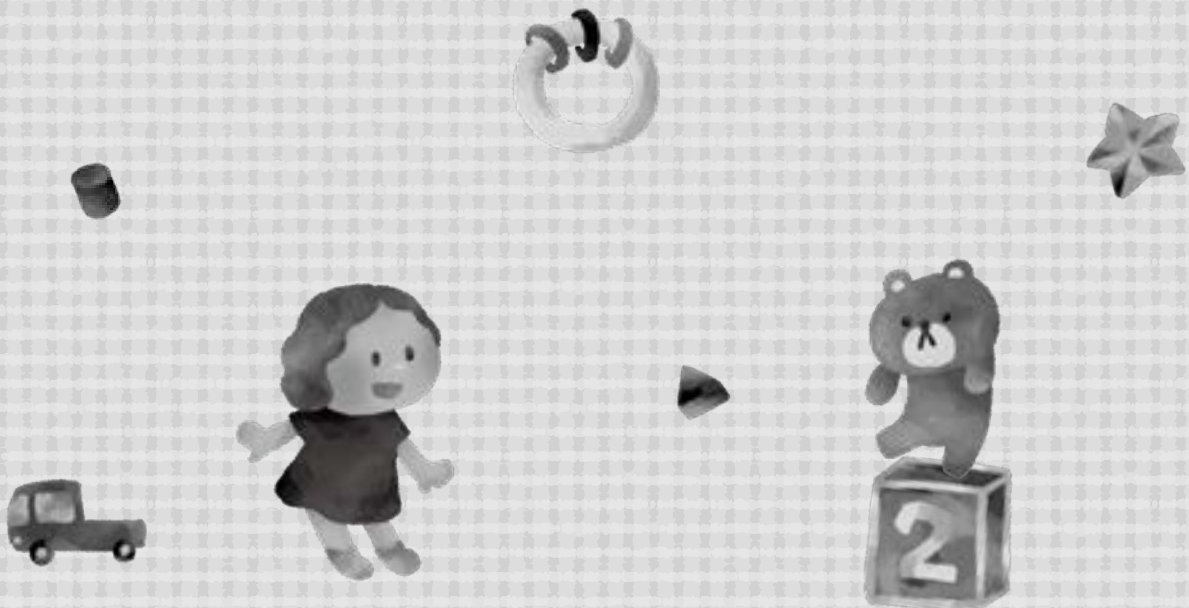
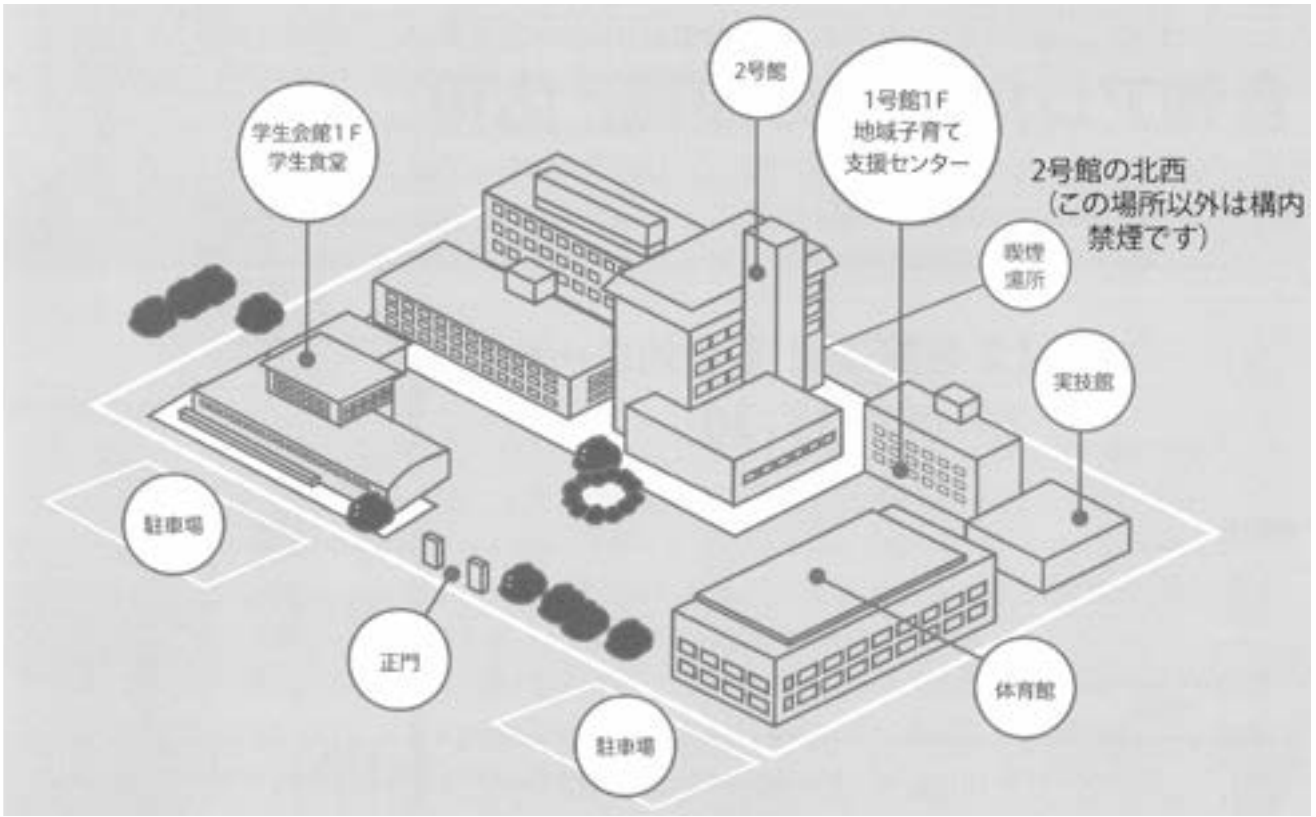
保育者向け(大会関連企画)

8月27日(土)～11月12日(土)

保育者のための実践講座 →P. 10

- 保育現場におけるICTの利用 (8/27) **終了**
- 保育における「子どもの主体性」とは何なのか? (10/8) **終了**
- 生活や遊びの中から造形表現が生成されるプロセスの体験と分析 (10/22)
- 保育実践の「見える化」を考える (11/5)
- 仏教保育と真宗保育の理念 (11/5)
- 人形の魅力を探る (11/12)

校舎見取り図



「メディアと上手につきあう」 —情報社会で生きる力を育むデジタル・シティズンシップ—

講師：今度 珠美 先生

鳥取県デジタル・シティズンシップエドゥケーター、国際大学GLOCOM客員研究員



《略歴》

鳥取大学大学院修了(修士・教育学)

鳥取県デジタル・シティズンシップエドゥケーター

国際大学グローバル・コミュニケーションセンター(GLOCOM)客員研究員

日本デジタル・シティズンシップ教育研究会副代表理事

共著に

「デジタル・シティズンシップ+ やってみよう! 創ろう! 善きデジタル市民への学び」 大月書店 2022

「デジタル・シティズンシップ」 大月書店 2020

「スマホ世代の子どものための情報活用能力を育む情報モラルの授業2.0」 日本標準 2019

など多数



講演概要

GIGAスクール(児童生徒1人1台端末配布と大容量通信ネットワーク環境の整備)により子どもを取り巻くICT環境は大きく変化しました。教育関係者や保護者からはネット依存やトラブル増への不安の声も上がっています。本講演では、ネット依存の正しい理解やトラブルの背景について解説し、家庭でできる善きつきあい方を提案します。さらに、GIGAスクールと合わせ全国の自治体や国が注目する「デジタル・シティズンシップ」について解説し、従来の情報モラルに変わる新たなメディア教育「デジタル・シティズンシップ」の良さと可能性、学校、家庭での展開例を紹介します。



特別講演のお申し込みについて

開催日時：2022年11月26日(土) 13:00~14:30(参加費無料)

- **開催方法** Zoom※を用いたリアルタイム型のオンライン開催となります。
なお、大会開催後のオンデマンド配信は行いませんので、ご了承ください。
※米国Zoom社が提供するオンライン会議のためのアプリケーションです。どのOSにも対応した無償アプリが用意されています。ご自身のZoomアカウントがない場合でもご利用いただけます。携帯電話でご利用される場合は、事前にAppStoreストアまたはGooglePlayから「Zoom Cloud Meetings」をインストールしてください。パソコンからアクセスする場合は、アプリのインストールは不要です。
- **参加対象** 幼稚園や保育所等で働いておられる方だけでなく、子育て中の保護者のみなさま、幼児教育・保育に関心を持っておられる高校生など、幼児教育・保育・子育て支援に関心のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。
- **参加申し込み方法** 下記のURLにアクセスしていただき必要事項を記入の上お申し込みください。参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。セキュリティ上、複数の方での視聴や参加URL等を他者と共有することは固く禁じます。

<https://forms.gle/i3BALd2xyJFsSpQW9> 
- **申し込み期限** 2022年11月13日(日)
- **参加URL等の送付** 申し込みを受け付けましたら、2022年11月23日(水)17時までに、オンライン会場への参加URL、ミーティングID、パスコード等を申し込み時に記載されたメールアドレスへお知らせいたします。メールが届かない場合、24日(木)17時までにhoiku@shotoku.ac.jpへご連絡ください。

講演当日について

● オンライン会場への入室方法

時間になりましたら、あらかじめお送りしている参加用URLをクリックしていただくか、ミーティングID とパスコードを確認し入力してください。オンライン会場は、開始20分前には入室していただけます。

● 通信環境について

接続帯域(速度)が十分確保できる環境でご参加ください。安定した通信環境を維持するためには、有線LANでの接続を推奨します。ポケットWi-Fiやスマホとのテザリング、帯域制限された低速回線などでは通信が不安定となり、画面が不鮮明に表示されたり、音声が途切れてしまったりするなどのケースが発生します。

● 氏名と所属の設定

オンライン会場へ入室した後、Zoom上で表示される名前を「氏名(所属)」と設定してください。参加者タブをクリックし、自分の名前の「詳細」から「名前の変更」に進んでください。 例:聖徳はなこ(岐阜聖徳学園大学短期大学部)

● 質疑応答

講演後、質疑応答の時間を設けます。質問がある場合は、「リアクション」から「手を挙げる」機能で手を挙げ、司会の指名を受けて発言してください(発言後は「手を降ろす」)。

発言の際は、マイクの「ミュート解除」と「ビデオの開始」をONにしてください。

なお、ノートパソコンにはたいてい通信のための環境(マイクやカメラなど)が内蔵されていますが、デスクトップパソコンの場合には、別途、それらを用意する必要があります。

● 参加者へのお願い

- ・講演中の録音・録画、撮影、および配信、資料の複写・転載、内容に関するSNS等への投稿は固く禁止します。また参加のためのURLやID、パスワードの再配布も禁止します。
- ・Zoomの接続数に限りがあるため、複数のデバイスを使っでの同時接続はしないでください。
- ・進行上必要な場合は司会者、サポートスタッフの判断で、参加者のマイクやカメラなどを強制的にオフにする場合があります。ご了承ください。
- ・当日、システムトラブル、通信環境・接続不具合等のトラブルが生じた場合は、各自で対応ください。本会ではその責を負いかねます。

あそびひろば

配信期間: 2022年11月26日(土)~2023年1月31日(火)

本学の幼児教育学科の学生が中心になって企画した「あそびひろば」の動画を配信します。今までの授業や実習での学びと、ゼミでの研究を活かして、さまざまな遊びを企画・撮影しました。どなたでもご自由にご視聴いただけますので、子ども達はもちろん、ぜひ親子でもお楽しみください。

企画紹介 ※動画の内容は変更される場合もあります。

① かぞくで☆わくわく☆きらきら☆せっけんづくり (安部ゼミ)

かぞくで かんたんに たのしくてがるに、じぶんだけの オリジナルせっけんをつくってみよう!キラキラせっけんをつかって たのしくてをあらい、バイキンをやっつけよう!

② しゅっぱつ しんこう! がたん ごとん!

でんしゃをつくって どこいこう? (石田ゼミ)

みちかな そざいをつかって でんしゃをつくるよ。え? ちょっとむずかしいって? おうちのひとにてつだってもらいながら ちょうせんしてみてね。できあがった でんしゃでだれとどこに いかうかな。

③ みんなでスノードームづくり! & Let's バスボム (大西ゼミ)

じぶんのすきな かざり(オーナメント)をいれて おへやにかざってもいいし、きせつをかんじるのも たのしいよね。おねえさんたちといっしょに すてきなスノードームをつくってみましょう。

おふろにいれるブクブク、いっしょにつくってみよう。バスボムのなかにすきなおもちゃをいれてもいいよ!パパ・ママ・きょうだいみんなでおふろじかんをたのしくしちゃう!

④ 片栗粉スライムであそぼう (糟谷ゼミ)

片栗粉を使ってスライムあそびをしましょう。手で触ったり、スプーンやコップですくったり、色を付けたり混ぜたり。つかんだり、丸めたり、ちぎったり。ヒンヤリ、トロリ、ドロドロ、不思議な感触を楽しみましょう。

⑤ パーカッション・アンサンブル (木許ゼミ)

パーカッションは、「打楽器」と日本語訳されています。その種類は、数えきれないほどあり、世界各地でつくられています。また、同じ形のを打ち合わせたり、バチのようなものを使って打ち鳴らしたり、膜を張ったりしながら良い音を探して発展してきました。今回の「あそびひろば」では、ヨーロッパを中心に発展してきた楽器を使ったアンサンブルを行いたいと思います。お楽しみに。

⑥ やってみよう! 造形あそび (齋藤ゼミ)

簡単な造形あそびを紹介します。どうなるのか「わくわく」する気持ちが大切です。形のおもしろさや色のきれいさを感じながら、一緒にやってみましょう。

⑦ こむぎこねんどあそび (田中ゼミ)

小麦粉をねんどのように使って、動物やお花など、いろんなものを作ります。親子で一緒に楽しんでください。

⑧ 運動遊びアイテム!!

親子で作ってドキドキ、遊んでワクワク (内藤ゼミ)

ペットボトル、新聞紙、牛乳パック、紙皿、ラップの芯、段ボールなど、身近にある素材を用いて運動遊びのためのアイテムを製作する方法と、それらを用いた運動遊びを紹介します。

⑨ 子ども向けミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」(長川ゼミ)

子ども向けの楽しいミュージカル作品です。ヘンゼルとグレーテルの兄妹は、ある日両親から森の中に捨てられてしまいます。森で迷子になった兄妹のもとに、白い小鳥が現れ、お菓子でできたお家に連れていきます。でも、そのお家には怖い魔女が住んでいたのです… 有名な童話「ヘンゼルとグレーテル」を、学生たちの歌声でお楽しみください。

⑩ テクテクトコトコ ♪ かみコップにんぎょう (藤田ゼミ)

かみコップ、たけぐし、ペットボトルのキャップのたった3つで作れる、かみこっぽにんぎょう!! おやこでいっしょに、せいさくからあそびまでのしめる。かみコップにんぎょうのつくりかたをしょうかいします!!

視聴方法

- 以下のURLか右のQRコードから直接アクセスしてください。または、岐阜聖徳学園大学短期大学部ホームページにある「岐阜保育研究会」のバナーからも該当ページにアクセスすることができます。



http://www.shotoku.ac.jp/tanki/asobi_hiroba.php

※動画内のテキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

令和4年度 保育者のための実践講座

保育士、幼稚園教諭、保育教諭を始めとして、保育にかかわる先生方を対象に、先生方の保育実践にお役立ていただくための講座を本学教員が実施いたします。【参加費等は不要です。】

● 各講座の日時等 下記の一覧をご覧ください。

● お申し込み方法 下記の申し込みフォームにて、必要事項をご送信ください。

<https://forms.gle/jEvsA9MEU2ZvKKHNA>

(ご送信後、受信確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。)



● お申し込み期限 各講座の2週間前まで(期限を過ぎた場合はご相談ください)

● その他

- ・フォーム上でお申し込みが完了しましても、各講座定員によりご参加いただけないこともございますのでご了承ください。その場合、別途ご連絡します。
- ・各講座定員に達していなくても、2週間前を切ったお申し込みは、準備の都合上お受けできない場合がございます。
- ・各講座開催日の10日前を目途に、改めて確認メールをお送りします。
- ・新型コロナウイルス感染症のまん延状況等により、内容や開催方式の変更、中止となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

● 岐阜保育研究会は、国連による「持続可能な開発目標(SDGs)」との関連を意識して開催しています。

	 4 質の高い教育を みんなに	 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	 13 気候変動に 具体的な対策を	 15 陸の豊かさも 守ろう
各目標と 関連付けられた 実践講座	① ③ ⑤	①	③	③

令和4年度「保育者のための実践講座」一覧

① 保育現場におけるICTの利用 担当：糟谷 咲子

8月27日(土) 10:00~11:30

会場：254演習室

(岐阜キャンパス2号館5階)

保育・幼児教育の場面でも情報機器(パソコンやデジカメ、タブレット)を利用する機会が増えてきました。本講座では、調査結果や事例を参考にしながら、どんな場面で利用が可能か、導入にどんな準備が必要か、ディスカッションを通じて考えてみたいと思います。

終了

② 保育における「子どもの主体性」とは何なのか？ 担当：安部日珠沙

10月8日(土) 10:30~12:00

会場：231講義室
(岐阜キャンパス2号館3階)

終了

現在の保育では、子どもの主体性を尊重し、子どもが主体性を十分に発揮できるよう適切に援助していくことが求められています。子どもの主体性は、保育の重要な手掛かりとなる語の一つですが、そもそも主体性とは何なのでしょう。耳にする機会は多いものの、いざ説明しようとなると、意外に難しい言葉でもあります。本講座では、子どもの主体性が何を意味しているのかをディスカッション等を通じて確認していきたいと思います。

③ 生活や遊びの中から造形表現が生成されるプロセスの体験と分析

担当：齋藤 正人

10月22日(土) 10:00~11:30

会場：第1美術教室
(岐阜キャンパス1号館4階)

対面

子どもは、身近な環境や自然の事象などとかかわり、「気づく・感じる」ことからイメージが膨らみ、それを具現化させることで満足感や達成感を得ています。そこには、体験を通して諸感覚が刺激を受け、心を揺れ動かし感性を磨き、内面に蓄えられた「思い・考え」を形や色にあらわすといったプロセスがあります。今回は、子どもの生活や遊びの中でみられる「どうすれば光に触れるのか？風を全身でつかまえよう！」などの疑問や素朴な行為に着目し、そこから造形表現へ発展するプロセスについて考えていきたいと思います。

※動きやすい服装でお越しください。

④ 保育実践の「見える化」を考える 担当：石田 開

11月5日(土) 10:30~12:00

会場：245講義室
(岐阜キャンパス2号館4階)

対面

「領域のねらい・内容」や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は小学校以上の「教科」とは違い、1つの活動においても様々な「領域」「育ってほしい姿」を互に関連づけるのが保育の在り方です。そのため、自分の保育が多様な「領域」「育ってほしい姿」で実践できているのかが見えづらくもあります。本講座では行動学的な考え方を取り入れ、保育実践を量的に「見える化」する方法について考えます。

※ご自身の保育の記録で持ち出しに差し支えないものがあればお持ちください。(ご発言の際にご自身で確認いただくため、お見せいただくわけではありません。)

⑤ 仏教保育と真宗保育の理念 担当：蜷川 祥美

11月5日(土) 13:30~15:00

会場：231講義室
(岐阜キャンパス2号館3階)

対面

本講座では、仏教と浄土真宗の教えの基本を概観し、仏教保育と真宗保育の理念と実践の方向性について考えてみたいと思います。

⑥ 人形の魅力を探る 担当：熊田 武司

11月12日(土) 13:30~15:30

会場：010児童文化実習室
(岐阜キャンパス実技館1階)

対面

日常の保育の中で、人形を使って子ども達に語りかける機会があると思います。本講座では、普段保育で使用している人形を持ち寄って、人形の使い方、人形の魅力について考えてみたいと思います。また、スポンジを使った手作り人形を作成して、人形の扱い方について考えてみたいと思います。

※次のものをお持ちください：

保育で子ども達に対する語りかけに使用している人形、ハサミ、カッターナイフ、油性ペン(細)、定規。

※コロナウイルス感染症まん延状況等により、内容の一部変更、対面からオンライン開催への変更、中止等があり得ます。あらかじめご了承ください。

MEMO



岐阜保育研究会第22回大会実行委員会

実行委員長

糟谷咲子 ○

実行委員（五十音順）

安部日珠沙 ○

石田 開 ○

大西 薫

木許 隆

熊田武司

齋藤正人

徳広圭子

田中享胤

内藤 譲 ○

長川 慶 ○

蜷川祥美

藤田哲也 （以上 短期大学部教員）

協力委員（五十音順）

江口廣晃 （法人本部総務部情報課）

松原修次 （入学広報課）

山田 晃 ○ （岐阜教務課）

○企画委員

岐阜保育研究会第22回大会 要項集

発行日 2022年9月

発行者 岐阜聖徳学園大学短期大学部・岐阜保育研究会

事務局 岐阜聖徳学園大学短期大学部

〒500-8288 岐阜市中鷺1-38 Tel. 058-278-0711(代表)



Gifu Shotoku Gakuen

岐阜聖徳学園大学 岐阜聖徳学園大学短期大学部

教育学部／外国語学部／経済情報学部
看護学部／短期大学部

参加申し込み・お問い合わせ

岐阜聖徳学園大学短期大学部幼児教育学科

〒500-8288 岐阜市中鶉1-38

大会前日まで E-mail hoiku@shotoku.ac.jp

大会当日 TEL 058-278-0711 (岐阜キャンパス代表)

短期大学部ホームページ <http://www.shotoku.ac.jp/tanki/>